



平成29年 5月30日

各 位

会 社 名 トレイダーズホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 金丸 勲
(JASDAQ・コード 8704)
問合せ先 取締役 加藤 潤
(TEL 03-4330-4700 (代表))

大量保有報告書の変更報告書の受領に関するお知らせ

当社は、創業家である金丸貴行氏及び創業家の資産管理会社の1社であるグロードキャピタル株式会社より本日、大量保有報告書の変更報告書を受領いたしましたのでお知らせいたします。

併せて、金丸貴行氏及びグロードキャピタル株式会社より、当社株式売却による資金を全額、当社グループの資金支援に充当していく旨の意向表明を受けましたので、以下のとおりお知らせいたします。

記

1. 大量保有報告書の変更報告書の受領及び資金借入の経緯・理由

当社は、平成28年10月13日付「第三者割当てによる第3回転換社債型新株予約権付社債及び第11回新株予約権の発行に関するお知らせ」にて公表しておりますとおり、当社グループの主軸事業である金融商品取引事業の財務基盤強化（自己資本規制比率の向上）と再生可能エネルギー関連事業における事業基盤強化を企図した資金調達を実施しております。しかしながら、前期（平成29年3月期）において1,433百万円の当期純損失を計上し、当期（平成30年3月期）における連結業績予想は670百万円の当期純損失と厳しい状況を見込んでおり、もう一段運転資金を確保しておく必要がありますが、前述の第11回新株予約権の行使は一部にとどまっている状況であり、本日現在における同新株予約権の未行使個数は421個

（4,210,000株）、未行使金額は635百万円相当額となっております全額調達完了には至っておりません。

当社グループでは現在、金融商品取引事業においては将来的な損益構造の抜本的な改善と早期黒字化を図るため、システム費用の大幅な削減を見込んだ自社システムの開発を進めており、稼働中の複数のFXシステムをリプレイス・統合する作業を当期中に完了させるべく進めておりますが、当期中まではシステムが重複しコストが高くなってしまいうことに加え、開発費に充当する資金も十分確保しておく必要があります。他方、再生可能エネルギー事業においては大型のバイオマスガス化発電設備の納期延期が長くなり製造費用が膨らんでおりますが、これらに要した費用も将来的には製品化技術を洗練させ、他社が真似できない唯

一無二の商用化製品として確立するための試験研究費であると捉えており、医薬品の開発で言えば臨床試験の終盤に相当すると考えております。そうした試験研究費が想定よりも大きく上振れしたため、直近の業績は悪化し更なる運転資金が必要になりましたが、今夏の納入完了を目途に本格的に量産化するための技術・体制が確立する見込みであります。当期はこうした事業の成長基盤を造る仕上げの年度として重要な時期であり、損益的には厳しい状況を予想しておりますが大きな変革を遂げる年と位置付けており、その先には、平成29年5月12日付「中期経営計画(『TRADERS ACTION PLAN 2020』)策定に関するお知らせ」にて公表した、当社グループの中期的な成長戦略を推進し、これまでの成果を出す年度に移行できると考えております。こうした中、運転資金をしっかりと確保して成長投資を続けていく必要があります、そのための協力をかねてより創業家に打診しておりました。

創業家の金丸貴行氏は、当社グループの足元の資金繰りの早期安定化を図り、上記の取組みに専心して計画どおり完了すれば、来期以降、中期経営計画で策定した当社グループの力強い成長に道筋がつけられると確信していること、そのために必要な運転資金の確保については、創業家及び大株主として自らが責任をもって果たし資金支援を継続していく強い決意であること、今回、創業家一団が保有する当社株式のうち、同氏及びグロードキャピタル株式会社が保有する当社株式を市場で売却し、その資金を全額速やかに当社へ貸付ける意向である旨を当社に伝えるとともに、本日、当社は大量保有報告書の変更報告書を受領いたしました。

当社は、創業家から中期経営計画を実行するための強いコミットを得て、今回の資金支援及び現在行っている資金調達により運転資金を十分に確保し、今後の事業遂行へ向け万全を期した状態で臨むことができると考えております。

2. 大量保有報告書の変更報告書の概要

(1) 提出者：金丸 貴行

住所：東京都品川区

株式売却数：1,275,600株

売却期間：平成29年5月23日から平成29年5月25日

【参考】

平成29年3月31日現在の保有株式数：1,875,600株

(2) 提出者：グロードキャピタル株式会社

住所：東京都品川区上大崎2丁目7-26

内容：株式売買委託契約の締結

契約先：三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社

売却予定株式数：6,300,000株

契約締結日：平成29年5月26日

取引執行期間：平成29年5月29日から平成29年9月29日まで

3. 売却の執行方法・条件

売却する日々の株式数及び価格に関しては売却の委託を行う金融機関との契約により、日々の取引所の取引高(出来高)を勘案しつつ、当社株式の市場価格に影響を極力及ぼさない売却方式を採用した売却委託(条件設定)である旨、説明を受けております。

以上